



家畜保健衛生所だより

R6.8.15

新潟県新発田市で豚熱（CSF）が発生 （国内 93 例目、新潟県 1 例目）

8月14日、新潟県新発田市の養豚農場においてCSFの患畜が確認されました。新潟県の養豚場では初の発生となります。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 新潟県新発田市
- ・ 飼養頭数 約450頭
- ・ 経緯 8月13日:農場から子豚の死亡増加の旨の通報があり検査を実施。
CSFの疑いが生じたため国※による精密検査を実施。
8月14日:患畜決定（精密検査陽性）。 ※農研機構動物衛生研究部門

7月には愛媛県内でも野生イノシシにおけるCSF感染が確認され、農場内へのCSFの侵入リスクは極めて高い状況にあります。周辺地域にはウイルスが存在する可能性があることから、野生動物の侵入防止対策や出入りの際の消毒等の飼養衛生管理及び早期発見・早期通報の徹底をお願いします！

◎農場内・豚舎内へのウイルス侵入防止対策について再点検を！

不十分な場合には、対策強化・徹底をお願いします。

◎適時・適切なワクチン接種が重要です。

適切な飼養管理徹底の上で、適切なワクチン接種を行ってください。

◎飼養豚に異状がないか、日々の健康観察をお願いします。

CSFは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等の異状がないか、毎日確認し、異状がみられた場合には、すぐに下記までご連絡ください。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129（夜間・休日）